

＜記載例＞規制改革に関する提案

| 提案事項管理番号 ※事務入力欄 | 提案事項名 (タイトル) (必須) | 提案の具体的内容及び提案理由 (必須) | 規制の根拠 (おわかりであれば) | 具体的な根拠法令等 (おわかりであれば) | 提案主体名 (会社名・団体名) (必須) | 会社名・団体名の公開の可否 (必須) | 提案者連絡先 ※非公開情報 | | | 備考 | |
|--------------------|-------------------------------------|--|--|---|--|--|--|-------------------------|--------------------|---|--|
| | | | | | | | 提案者氏名 (担当者名) (必須) | 電話番号 (必須) | e-mailアドレス (必須) | | |
| | 1年単位の変形労働時間制にかかる天災時のカレンダーの変更 | <p>【具体的内容】 台風や大雪等の天災が発生した場合、得意先の稼働状況や従業員の安全確保等に鑑みて、急遽、稼働を停止することがある。1年単位の変形労働時間制を導入している場合について、このような天災を事由とする場合に限り、変更事由等を就業規則に規定し、総労働日と総労働時間の増加がないことを条件として代替日未決定の労働日の振替を認めることとすべきである。</p> <p>【提案理由】 1年単位の変形労働時間制では、労働時間の特定後は、労働日の変更は一定条件の下で認められているが、労働日の振替は代替の出動日が決まっていないう状況では認められていない。しかし、天災による稼働停止は事業主が責を負うべきものではなく、不可避なものであり、上記のように緊急的な対応を認めることとすべきである。法制上、労働者保護とともに企業負担を軽減する配慮がなされるべきであり、柔軟性の低い制度では、企業の競争力を削ぎ、ひいてはわが国経済の活力低下の一因となりがねない。</p> | ①法律・政令 | 労働基準法 平成11年基発第168号 | 一般社団法人 〇〇〇〇 | 公表 | 〇〇太郎 | **-****-**** (内線 **) | ***@***.***.*** | | |
| | たばこ小売販売業の許可手続の迅速化 | <p>【具体的内容】 たばこ小売販売業の許可手続を迅速に行うべきである。</p> <p>【提案理由】 たばこ小売販売業の許可申請に際し、予定営業所(たばこ販売を予定している店)と最寄りのたばこ販売店に距離基準を設けているが、「製造たばこ小売販売業許可等取扱要領」では、その特例として、「最寄りの小売販売業者の営業所が休業店(正当な理由なく1か月以上休業している)の場合は、予定営業所と当該休業店との距離は測定しない」とされている。しかし、休業店については、財務局から休業店舗所有者に廃業指導が行われ、廃業手続が終了した後予定営業所への許可が行われるため、通常の許可申請に係る処理期間(※標準処理期間は2か月と定められている)に加えて1～2か月程余計に時間がかかっている。最寄り店が休業店の場合は、直ちに距離基準を満たしていると判断し、審査を行うべきである。</p> | ①法律・政令 | たばこ事業法第23条第三号 | 個人 | 非公表 | □□花子 | **-****-**** (内線 **) | ***@***.***.*** | | |
| 【記載に留意した事項】 | 規制・制度の改善内容を端的に示す事項名を記入して下さい。(最大50字) | <p>【提案の具体的内容】 ・提案事項の具体的内容を記入して下さい(必ずしも法令上の問題でなくとも、規制的な運用に問題がある場合も含みます。) ・提案が法令上の問題である場合には、根拠となる法令等による規制の撤廃を求める提案であるのか、数量等の規制の緩和を求める提案であるのか(数量等については、どこまで緩和が必要があるのか)を記入し、提案の内容がより具体的にになります。</p> <p>【提案理由】 ・現状の規制・制度の問題点、改善の必要性・根拠をできるだけ具体的に記入して下さい。 ・単に規制・制度を廃止するだけでなく、どのような規制・制度に変えればよいのか等を記述するとより効果的です。 ・規制・制度改革により、どのような事業が可能となるのか、逆に、現在の規制・制度によってどのような事業ができないのか、具体的なニーズがある場合には、以下のように、ニーズに基づいて記述すると効果的です。 ①これまでに事業の実施を断念した等の具体的事例がある場合には、その経緯を記入。 ②提案事項が実現した場合に、実施しようとする具体的事業等がある場合には、その内容について(可能であればその効果も含めて)記入。</p> | 当該規制・制度は何に基づいているものなのかを記入して下さい。 ①法律・政令が根拠 ②省令が根拠 ③他の制度が根拠 ④不明 | 規制等の根拠、又は改正すべきであると考えられる法令等の名称及び該当条項等を記入して下さい。 | 団体・法人による提案の場合には、団体名・法人名を記入して下さい。個人での提案の場合は、「個人」と記入して下さい。 | 提案主体名の「公表」「非公表」の別をプルダウンメニューから選択して下さい。【提案法第10条の5(非公表)】 ※「公表」とした場合でも、個人の提案の場合は、「提案主体名」欄に「個人」と記載されるのみで、氏名は公表されません。 | 複数の主体による共同提案である場合は、主な連絡担当となる方を記入して下さい。 提案内容の詳細について当該連絡先に当室から連絡・確認させていただくことがありますので、御協力をお願いします。 | | | 担当者のe-mailアドレスを半角英数字で記入して下さい。(ハイパーリンクは設定しないで下さい。) | |

御記入いただく際に、下記の事項につき、御協力をお願いいたします。

注1)複数の提案を行う場合は、複数シートに分けず、1シートにまとめて御記入ください。

注2)1つの提案は、必ずセルの一つの行に御記入下さい(セルの統合、欄の追加・削除は、行わないで下さい。)。複数の事項を提案するときは、事項毎に一提案(セルの一つの行)として御記入下さい。

なお、御記入に際し、セルの幅は調整いただいて構いません。

注3)「提案の具体的内容及び提案理由」欄には1000字以内で御記入下さい。字数を超えてしまう場合には、要旨をセルに記入いただき、詳細は別添資料として添付して下さい。